

「フェイクを見極める」

開催地：石川

グループ： 3班

2021.10.3

フェイクを見極める

身近なフェイク

- ・ フェイク動画

性別や顔が変わることがフェイクになる。

- ・ インスタ

- ・ コラ画像

- ・ コロナによるフェイク

例：トイレットペーパーがなくなる

身近なフェイク

- ・ コロナのワクチン

例：副作用の症状

フェイクが起こりやすい状況

- ・地震やコロナなどの非常事態時に混乱し、情報を求めている人が多いとき
- ・新しく出たものに対して本当の知識がわからないとき
- ・ユーチューバーなどが動画をバズらせたい・リツイート数や視聴回数を増やしたいとき

騙されないためには

- ・ コラ画像

他の情報を集める

- ・ フェイクニュース

特設サイトなどで小見出しだけで判断せず内容をしっかりと見るようにする。

何回か調べて情報を照らし合わせて判断する。

騙されないために

- ・ コロナ

友達などの口コミの情報の発信源を注意深く調べる。
実際にワクチンを打った人の感想などの情報を集めて照らし合わせる。

安心して活用できるネット社会

- ・ テレビのニュースや新聞を見る
- ・ グーグルなどのサイトに書かれている発信者などの情報を最初に表示する。
- ・ 伝わってきた情報と事実が結びつくかどうかを考える。
- ・ 高齢者や年齢の低い人に合わせて授業や講演を開き、フェイクなどについて学ぶ機会を設ける。

安心して活用できるネット社会

- ・ SNSではプロフィール欄などに、公式マークのように専門の資格を持った人にもマークが付くようにする。

(SNSでいろいろな視点から物事を見るために、プロフィール欄に職業を書く。)

提言

高齢者や年齢の低い人に合わせて授業や講演を行い、フェイクやネットのモラルについて学ぶ機会を設ける必要がある。